

## 2 目標達成計画

事業所名： グループホーム 敬寿荘

作成日： 令和8年2月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として、同一建物内のケアセンター全体で、日中・夜間想定 of 災害時の動きや避難訓練を年2回実施しているが、敬寿荘は5階にあるため、実際に火災が発生した場合には不安がある。災害時の避難用に設置してある滑り台は、利用者が使用するには2次災害の可能性もある。また、階段を利用して屋上に避難するには、歩行困難な利用者もあり、現実的には難しい。消防による救出を待つしかないのが現状である。	実際に災害が起きた場合、5階からの避難は困難であるが、同じフロアの中でもより安全な場所へ利用者を誘導し、救出を待つことが職員の使命だと思われる。しかし、職員自身も災害時の心構えや知識などについて不安があるため、消防署など専門の方から災害時の具体的な避難方法や対応について、直接ご指導をいただく機会を設ける。	同じ矢巾町内に、地震の疑似体験や煙による暗闇の中からの避難体験等、さまざまな災害体験が出来る「県立総合防災センター」がある。職員全員での体験は難しいため、各ユニットから数名が受講し、災害体験を通じて得た知識を、職員全体で情報共有し、改めて災害時の心構えや知識を身につけ、更には災害予防に努めていきたい。	12 か月
2					か月
3					か月